

## 中学生のメッセージ2026（第48回少年の主張三重県大会）作文募集要項

### 1 目的

「中学生のメッセージ」は、中学生が自分を取り巻く社会環境や自分自身について日頃感じていることや考えていることを広く発信するとともに、その意見や思いに対する県民の理解・関心が深まることを目的として実施します。

### 2 「中学生のメッセージ2026」開催期日・場所

期 日 令和8年8月22日（土）

場 所 伊勢市生涯学習センターいせトピア 多目的ホール 伊勢市黒瀬町562-12

### 3 共 催 三重県

公益財団法人三重こどもわかもの育成財団

南勢志摩地区中学生のメッセージ実行委員会

三重県青少年育成市町民会議連合会

独立行政法人国立青少年教育振興機構

### 4 協 力 三重県内青少年育成市町民会議

### 5 後 援 三重県教育委員会・伊勢市教育委員会・鳥羽市教育委員会・志摩市教育委員会 玉城町教育委員会・度会町教育委員会・大紀町教育委員会・南伊勢町教育委員会 三重県私学協会・三重県小中学校長会・三重県PTA連合会・三重県教職員組合 NHK津放送局・三重テレビ放送株式会社・株式会社中日新聞社

### 6 応募について

#### (1) 応募資格

県内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にある方。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。また、令和7年度在籍の3年生は応募できません。

#### (2) 応募内容

- ① 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ② 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ③ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

(3) 応募方法

① 1人1点とし、未発表のものに限ります。但し、募集に先立ち取り組まれた作品や青少年育成市町民会議（以下、市町民会議という）等が主催する同様の大会において発表された作品は提出できます。

② 原稿用紙の記入方法は以下のとおりです。

ア. A4版400字詰め原稿用紙〔別添（様式）〕**3枚半以上4枚半以下**で縦書きに清書してください。**A4以外の原稿用紙や枚数不足、枚数超過については、審査対象外となります。**

※大会での発表時間は**4分半～5分半**となります。

イ. 1行目に作文のタイトル、2行目に県名・学校名・学年、3行目に名前、4行目以降に本文を書いてください。但し、学校名等が長い場合はこの限りではありません。

ウ. 本人直筆による原本（パソコン入力不可・コピー不可・但し障がい等による場合は可）（以下同じ）を提出してください。

エ. 原稿用紙には、HB以上の鉛筆ではっきり濃く記入してください。（審査のとき、コピーをするため判読不明な場合は審査できませんので、濃さについては厳守してください。）

オ. 原稿は、ホチキス止めをせずクリップ等で止めてください。

<p>※枚数厳守でお願いします</p> <p>3枚半以上 ～ 4枚半以下</p>	<p>1行目 タイトル 2行目 三重県○○立○○中学校 ○年 3行目 名 前 4行目 本 文 ～ ～</p>
--	--

- ③ 応募作品一覧（別紙1）には、作文の基調となっている最も適当なテーマ1つを下記より選び記入してください。

基調テーマ分類

「友達」、「家族」、「福祉・障がい」、「学校」、「勉強」、「生命」、「文化・伝統」  
「地域・社会」、「環境」、「職業・労働」、「政治・経済」、「国際」、「平和」、「防災」  
その他（                      ）

- ④ 各学校等において3点以内に選考し、応募作品一覧（別紙1）を添付のうえ、下記提出先に原本を提出してください。

（4）提出先・提出期限

- ・各中学校等は、令和8年6月5日（金）までに当該地域の市町民会議等に原本を提出してください。市町民会議等は作品を取りまとめ、令和8年6月10日（水）までに公益財団法人三重こどもわかもの育成財団（以下、育成財団という）に原本を提出してください。
- ・市町民会議等の連絡先については、別紙2を参照してください。

（5）審査基準

- ・論旨は以下のとおりです。
- ① 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- ② 新しい情報や視点があるか。
- ③ 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- ④ 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- ⑤ 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

（6）入賞の選考

- ① 第1次審査会  
第1次審査は育成財団にて行い、提出された作品の中から40人程度を選考します。
- ② 第2次審査会  
第2次審査は学識経験者、青少年育成関係者、育成財団等で構成する第2次審査会において行い、最終審査会で発表する14人を選考します。14人の方への連絡は、7月上旬頃になります。決定後、やむを得ず出場できなくなった場合は、次点の方を繰り上げる場合もあります。なお、14人以外の作品は地域優秀賞とします。

## 7 中学生のメッセージ2026について

### (1) 発表

- ・第2次審査会で選ばれた14人は、「中学生のメッセージ2026」において、発表します。なお、発表では、パフォーマンス（写真を使用したパネル説明や小道具を使用する等）を取り入れてもかまいません。その場合は、準備の関係がありますので、詳しくはお問い合わせください。

### (2) 審査

- ・大会当日、学識経験者、教育関係者、報道関係者、青少年育成関係者、育成財団等で構成する最終審査会で審査を行い、各賞を決定します。

### (3) 審査基準

- ・論旨は第1次審査会と第2次審査会と同じです。
- ・論調・態度は以下のとおりです。
  - ① 共感と感銘を与えていたか。
  - ② 説得力のある話だったか。
  - ③ 熱意と迫力があつたか。
  - ④ 落ち着いて話していたか。
  - ⑤ 聴衆に感動を与えていたか。

### (4) 表彰

- ① 「最優秀賞（知事賞）」（1人）、「優秀賞」（3人）、「優良賞」（10人）を決定し、賞状と副賞を贈呈します。
- ② 「地域優秀賞」には、賞状と副賞を贈呈します。
- ③ 積極的に応募に取り組んでいただいた学校（全校生徒数の50%以上とする）に「学校奨励賞」として、賞状と副賞を贈呈します。
- ④ 作品応募者全員に参加賞を贈呈します。

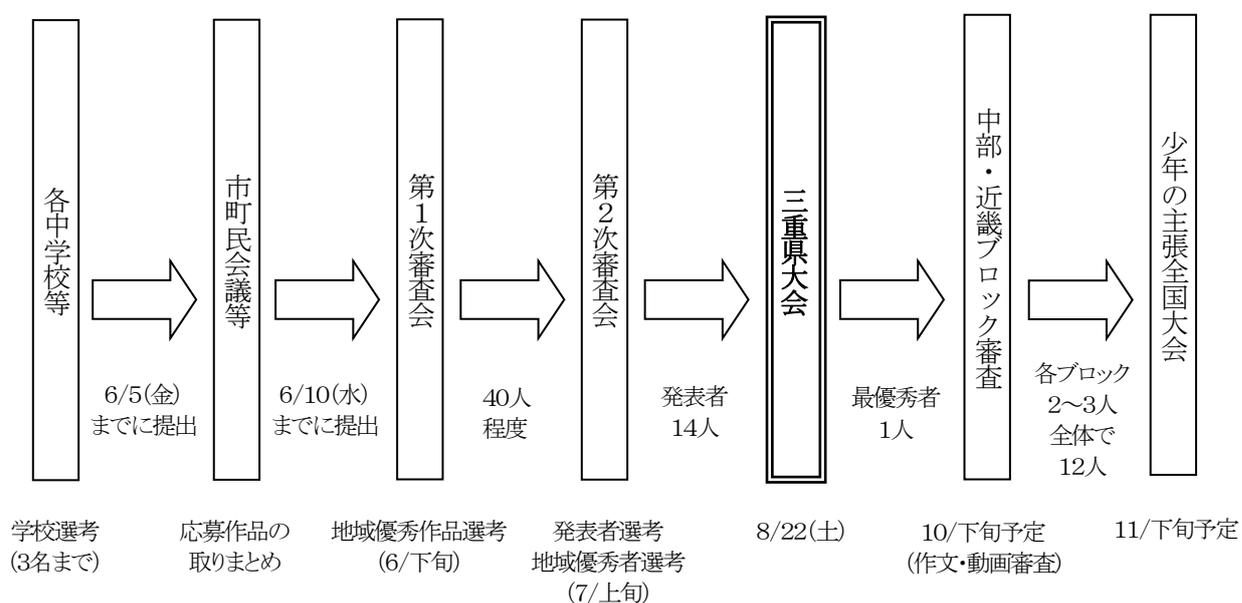
## 8 「少年の主張全国大会」への推薦

独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会」の出場候補者として最優秀者を推薦します。中部・近畿ブロック審査（作文・動画審査）でブロック代表者（各ブロック2～3人）に選ばれた場合は、11月下旬頃に東京都で開催される「少年の主張全国大会」において発表します。

## 9 その他

- (1) 応募作品（原本）の返却はしないのでコピーをして保管してください。
- (2) 大会開催前、育成財団ホームページにおいて、発表者の紹介（学校名・学年・名前・タイトル）をしますのでご了承ください。また、大会後、結果を発表します。最優秀賞（知事賞）については、作品を掲載します。
- (3) 令和9年1月頃に発表報告集を作成します。その中で掲載した作品及び写真については、ホームページ、広報誌等にも掲載することがありますのでご了承ください。

## 10 参考：応募から発表までの流れ



### 【お問い合わせ先】

公益財団法人三重こどもわかもの育成財団

〒515-0054 松阪市立野町1291 中部台運動公園内

TEL : 0598-23-7735 FAX : 0598-23-7792

E-mail : ikusei@mie-cc.or.jp